

令和7年2月 定例教育委員会 会議録

- 開催日時 令和7年2月13日(木) 午後13時40分 から 午後15時40分
- 開催場所 長井市役所 3階 防災研修室2・3
- 出席者 委員 土屋正人教育長、平田史彦教育長職務代理者、小野卓也委員、鈴木奈美委員
事務局 竹田洋教育次長兼学校教育課長、高世潤教育総務課長兼給食共同調理場長、石田晃司給食共同調理場補佐、山内陽子地域づくり推進課補佐兼生涯学習推進室長、渋谷和志観光文化交流課長、鈴木幸浩健康スポーツ課長、今野透学校教育課補佐兼こども未来創造室長、長澤春香教育総務係長

○ 会議次第

日程第1 会議録署名委員の指名について

日程第2 日程報告

i 教育長及び各課日程報告

ii その他事務報告

日程第3 付議事項

① 令和6年度長井市一般会計補正予算(案)(教育総務課分)について

② 令和7年度長井市一般会計当初予算(案)(教育委員会分)について

日程第4 協議・報告事項

① 学校プールの在り方の検討及び官民連携による施設の有効活用について

② 指定校変更・区域外就学対象者一覧について

③ 令和6年度長井市一般会計補正予算(案)(健康スポーツ課分)について

④ 令和7年度長井市一般会計当初予算(案)(市長部局分)について

日程第5 その他

1 次回の定例教育委員会の開催について

日時(案): 令和7年3月14日(金) 午後14時00分

会場(案): 議会委員会室

○ 会議の概要

■ 日程第1 会議録署名委員の指名

教育長は平田史彦教育長職務代理者を指名し、出席委員から承認された。

■ 日程第2 日程報告 i 教育長及び各課日程報告

教育長及び課長等による日程等の報告後、教育長は質問、意見を求めた。

委員 2月2日の「伊佐沢の将来を語る会」に教育長が出席されたようですが、この会の中で教育に関する話も出たのでしょうか。伊佐沢の皆さんが複式学級をどう感じているのか、これからも望んでいらっしゃるのか気になります。また、

このような会は他の地域でも行っているのでしょうか。これから児童生徒数が減ってきますが、その時に学校はどうなっていってほしい、ということ把握する機会にもなるのでしょうか。

教育長 この会議は、「地域づくり計画」について話し合う場です。伊佐沢では学校のことも話題になり、地域の学校として大事にしていきたい、との意見がありました。また、複式に関しては見えてきたメリットデメリットを共有しました。統合したい、という意見はなく、自分たちの学校をみんなで守って子どもを育てていきたい、との意見がありました。

委員 この会議には役員をやっている保護者しか出席していません。ここで保護者の意見を吸い上げるのは難しいと思います。

教育長 まちづくりという大きな流れの中に、子どもの学びをどう位置付けるのか、これからもっと議論をしていく必要があります。将来構想委員会の時のような話し合いの場を意図的に仕組んでいきたい思いもあります。

委員 コミュニティ・スクールからスクール・コミュニティに変わると、子どもたちにどれくらいのメリットがあるのかということが見えなくなるように感じます。子どもがイベントなどに引き出されるばかりで、子どもに何が与えられるのか視点として抜けがちだと思います。

教育長 「子どもを地域の犠牲にするのか」という意見があることは確かです。子どもにとって何が大切なのか、という視点がなければなりません。一方で、人口減少・少子化・財政面など、現状をどうやって乗り越えていくのか、という視点も持ちつつ、乱暴な議論にならないように進めなければならないと思っています。

委員 今の現実だけを見ずに未来を見据えて、子どもにとって良いのか悪いのか、これからの地域づくりと合わせて議論していただきたいと思います。

■日程第2 日程報告 ii その他事務報告

教育長は各課長等に報告すべき事項があるか尋ねたが、各課長等からの発言は無かった。

■日程第3 付議事項 ①令和6年度長井市一般会計補正予算(案)(教育総務課分)について

教育総務課長による説明後、教育長は質問、意見を求めたが、質問等が無く、教育長が承認を諮ったところ、全員異議なく承認された。

■日程第3 付議事項 ②令和7年度長井市一般会計当初予算(案)(教育委員会分)について

教育総務課長による説明後、教育長は質問、意見を求めたが、質問等が無く、教育長が承認を諮ったところ、全員異議なく承認された。

教育次長による説明後、教育長は質問、意見を求めた。

委員 P14 102 教育相談員活用事業については拡充となり大変良かったと思います。学校に登校できるのが一番だと思いますが、多様な居場所を作ることには大切なことです。また、来年度 GIGA スクール端末の更新が予定されていますが、学習支援ソフト・AI ドリルの活用状況はいかがでしょうか。来年度のソフトの種類も決まっているのでしょうか。

教育次長 学習支援ソフト・AI ドリルについては、市内教職員に使用量・使用頻度についての調査を行っています。全学年全クラスがソフトを使用しており、頻度は学年や学級でばらつきがありますが、1日平均 34%以上が使用しており、一週間だと全児童生徒が必ず1回は使用しています。来年度も引き続き同じ学習支援ソフトを使用する予定です。

委員 P20 教育振興事業において、消耗品費として「学力テスト」とあり、委託料にも「総合学力調査業務委託料」が計上されていますが、2回テストを行うということでしょうか。

教育次長 学力テストは行った後に分析等を行います。学力テストの購入費用は消耗品費に、分析に対する費用を委託料に計上しています。

委員 学校訪問をした際に、NRT の結果を拝見し、考える力の下地となる知識技能といった、必ず覚えなければならないことの定着に不安を感じました。この課題を改善していくような手だてはこの予算の中で講じられているのでしょうか。

教育長 基礎学力がついていない、ということは課題であると認識しています。読み書き計算を大事にして、鍛えるところを鍛える、覚えるものは覚える、というスタイルにしていきます。そうしないと思考力も付きません。来年度の研修所の課題とする予定です。学習支援ソフトの活用についても、もう一歩進めて本来の GIGA が持っている情報活用、交流に広げていきたいと考えています。

委員 AI ドリルに関して、AI ドリルが本当に優秀であれば、保護者に購入してもらっている紙のドリルはなくせるのではないのでしょうか。教員は紙のドリルから抜けられていないように思います。また、二つのドリルどちらも使いなさい、と言われると教員も活用しきれない、という課題もあります。今は過渡期だと思いますが、ご指導をお願いしたいと思います。

教育次長 授業の中で早く課題が終わった子どもに発展学習として与える場合は AI ドリルが効果的だと思いますが、例えば二桁の計算の繰り上がりのところを丁寧に教えたい、という場合は紙のドリルを使わせて、どこに繰り上がりの小さな「1」を書いているかを見て、それが形に残っているまま次の問題を解かせる大切さもあります。指導の個別化、学びの最適化を考えたときに、ICT が相應しい子、紙のドリルが相應しい子、どの指導がその子にとって最適か、ということを見極める力が教員に必要になると思います。いつでも使える ICT は全てのお子さんに平等に与えられるべきものですし、この子には紙のドリルで学習させてあげたい、ということもあると思います。教員の指導もしていく必要があると認識しています。

その他に質問等はなく、教育長が承認を諮ったところ、全員異議なく承認された。

給食共同調理場長による説明後、教育長は質問、意見を求めたが、質問等が無く、教育長が承認を諮ったところ、全員異議なく承認された。

■日程第4 協議・報告事項 ①学校プールの在り方の検討及び官民連携による施設の有効活用について

教育総務課長による説明後、教育長は質問、意見を求めた。

委員 各学校のプールは使わなくなった後はどうする予定なのでしょうか。

教育総務課長 プールの在り方については、首都圏や関東圏ではこういった取り組みが進んでいる自治体もありますので、そこも含めて保護者や地域の方々から来年度ご意見をいただきたいと考えています。また、使用しなくても消防法で災害時の防火用水として位置付けられていることもあり、その点も考慮に入れながら検討していきたいと考えています。

委員 使っていないと水も汚くなってきますし、壊すにもお金がかかるので、防火用水としての機能とプラス学校で何か活用できれば良いと思います。

委員 学校の教員が全てを請け負って力を付けていくのではなく、地域にスペシャリストがいるのであれば、その方の力を積極的に借りるべきだと思います。課題は何をねらいに水泳授業をするのかではないのでしょうか。スキー授業にも同じことが言えますが、教員の立ち位置、評価の仕方も合わせ、こういったねらいで授業をする、ということは決めなければならないと思います。

その他に質問等は無く、教育長が承認を諮ったところ、全員異議なく承認された。

■日程第4 協議・報告事項 ②指定校変更・区域外就学対象者一覧について

教育次長による説明後、教育長は質問、意見を求めたが、質問等が無く、教育長が承認を諮ったところ、全員異議なく承認された。

■日程第4 協議・報告事項 ③令和6年度長井市一般会計補正予算（案）（健康スポーツ課分）について

健康スポーツ課長による説明後、教育長は質問、意見を求めたが、質問等が無く、教育長が承認を諮ったところ、全員異議なく承認された。

■日程第4 協議・報告事項 ④令和7年度長井市一般会計当初予算（案）（市長部局分）について

地域づくり推進課補佐による説明後、教育長は質問、意見を求めた。

委員 P32 学校・家庭・地域の連携協働推進事業について、報償費に「謝礼7回」とありますが、子育て講座をしていない学校があるのでしょうか。

地域づくり推進課補佐 子育て講座は、実績に基づいて計上しており、中学校で実施していない学校があります。

委員 北中は組織的にこの研修を担当している部門がなく、子育て講座を行っていません。

委員 P31 土曜らんど関連の事業費が前年度比△359 千円となっておりますが、どのような理由によるものでしょうか。

地域づくり推進課補佐 コロナの時に活動ができなくなり、昨年度から徐々に活動が再開していきっている状況です。今年度も各地区、活動の回数は増えてきていますが、参加する児童が少ないため経費も少なくなっています。

教育長 少年会議について、今年から入試の前期日程が早くなったことから参加者の募集に苦慮しました。総合教育会議でいただいた意見も含めて検討していく必要があります。

その他に質問等は無く、教育長が承認を諮ったところ、全員異議なく承認された。
観光文化交流課長による説明後、教育長は質問、意見を求めた。

委員 久保ザクラの樹勢回復・保護事業にクラウドファンディングで集めたお金を活用する、とのことでしたが、集まらなかった場合はどうなるのでしょうか。

観光文化交流課長 一般財源からの持ち出しになります。

委員 久保ザクラによる観光収入はどのくらいあるのでしょうか。

観光文化交流課長 入場料はいただいていないので、直接の収入は桜の木の下で募っている協力金しかありません。他に、久保ザクラを絡めた観光商品や置賜さくら回廊等の事業での間接的な収入があります。

その他に質問等は無く、教育長が承認を諮ったところ、全員異議なく承認された。
健康スポーツ課長による説明後、教育長は質問、意見を求めた。

教育長 来年度は白つつじマラソンと長井マラソンが一つになるとのことですが、2月21日の長井マラソン実行委員会で説明されるのでしょうか。

健康スポーツ課長 21日の実行委員会で提案させていただく予定です。

教育長 P48に総合型地域スポーツクラブ推進事業補助金の計上がありますが、教育委員会としては総合型地域スポーツクラブを市民スポーツに繋いでいきたい思いがあります。部活の地域移行も含めながら検討していきたいと考えていますが、健康スポーツ課としては来年度そのような動きは考えているのでしょうか。

健康スポーツ課長 交付金事業の中で新たに事業展開していきたいと考えております。生涯学習プラザの機能強化を含めながら検討していきたいと思っておりますが、スポーツ協会の活動がなかなか活性化していかない課題もあり、テコ入れも必要だと考えております。地域移行の受け皿も含め相談させていただきたいと思えます。

観光文化交流課長 文化の方は学校教育課と調整し、文化協会に所属している団体に意向調査をかける予定です。

■日程第5 その他 1 次回の定例教育委員会の開催について

教育総務課による説明後、次回の定例教育委員会は案のとおり開催することで決定した。

以上をもって15:40、2月の定例教育委員会を閉じた。

会議録署名

教育長

土屋 正人

委員

平田 史彦